

重点戦略① 総合コンサルティング・グループの進化

当行グループの総力を結集し、地域課題の解決や法人のお客さまへのコンサルティング強化、個人のお客さまにはライフステージに応じたきめ細やかなサポートを通じ、総合コンサルティング・グループの進化を加速させております。

「114地域みらいデザイン株式会社」を設立

2025年4月、既存の銀行の枠にとらわれない事業展開により、多様化・複雑化する地域の課題解決への取組みを一層推し進めることを目的に、地域活性化事業子会社を設立しました。地域の経済活性化と百十四グループの経営のサステナビリティ向上の両立を図ってまいります。



野村證券株式会社との金融商品仲介業務における包括的業務提携に関する基本合意書締結

2025年3月、野村證券株式会社と金融商品仲介業務における包括的業務提携に関し、基本合意書を締結しました。人生100年時代におけるお客さまのフィナンシャルウェルネス実現に貢献するために、2025年度中の最終合意に向けて協議を進めてまいります。



ソリューションファイナンス部の新設

多様化するお客さま・地域のニーズや課題に対し、最適な金融サービスをワンストップで提供することを目的として、「ソリューションファイナンス部」を新設しました。

将来世代への金融教育を実施

四国島内の高等学校及び専門学校において、生徒・教職員を対象に金融教育授業を実施しました。

「貯蓄」から「投資」への機運が高まる中、金融教育を通じて地域社会の持続的な発展に積極的に取り組んでまいります。

「114脱炭素コンサルティングサービス」の取扱い開始

株式会社ウェストボックス及び株式会社イースリーと連携し、お客さまのカーボンニュートラルに向けた取組みを支援するサービスの取扱いを開始しました。

重点戦略② 職員のウェルビーイング向上

“働きがい”と“働きやすさ”を両立することで、職員のウェルビーイング最大化を図り、お客さまや地域が抱える課題の解決に熱意と気概をもって取り組む人材の育成に注力しております。

「タウンホールミーティング」の開催

若手行員が経営方針の理解を深め、チャレンジする意識の醸成を育むことを目的に、頭取と若手行員の対話集会である「タウンホールミーティング」を開催しました。



「ポストチャレンジ制度」 「シニアチャレンジ制度」の改定

年齢に関わらず、意欲や能力の高い人材が活躍できる場を創出するために、人事制度を一部改定いたしました。当行は今後も挑戦を後押しする企業風土の改革に取り組みます。

健康経営優良法人2025「ホワイト500」認定

当行は、職員及びその家族の健康保持・増進を積極的にサポートしており、2025年3月には、健康経営優良法人(ホワイト500)に2年連続で認定されました(通算6期)。



重点戦略③ 生産性の飛躍的向上

デジタルを活用した業務プロセス改革とチャネル戦略の高度化を通じて生産性を向上させ、戦略の遂行に必要な人員と時間の創出に取り組んでおります。

「百十四銀行MyPageサービス(事業性融資)」の取扱い開始

業務効率化やコスト削減を目的として、事業性融資におけるペーパーレスでの電子契約サービス「百十四銀行MyPageサービス(事業性融資)」を開始しました。

114バンキングアプリユーザー数が累計10万人突破！

114バンキングアプリは生体認証等による十分なセキュリティを確保しながら、銀行サービスが簡単にご利用いただけます。当行は積極的なデジタル技術の活用により、一層のサービス向上につとめてまいります。



「来店予約サービス」をリニューアル

店舗運営の効率化、お客さま満足度向上を目的に、「来店予約サービス」をリニューアルしました。リアルタイムでの空き情報確認、前日までの予約変更、来店前日の案内メール配信を行っております。

重点戦略④ 持続可能な経営基盤の構築

地域金融機関として主体的かつ長期的な視点で地域活性化に取り組むことを通じて、盤石な経営基盤の構築を図っております。

企業版ふるさと納税に関する契約締結

地方公共団体が新たな事業を推進するための財源確保や域外の事業者による地方創生プロジェクトへの貢献機会創出を目的とした企業版ふるさと納税に取り組んでおります。



ZEB認証の取得

新築いたしました東かがわ営業部、三島支店はZEB認証※を取得しております。今後も、地域のカーボンニュートラルの実現を通じて持続可能な地域社会への貢献につとめてまいります。



※Net Zero Energy Buildingの略称で、省エネ設備や再生可能エネルギーの導入によりエネルギー消費量をゼロにすることをめざした建物。

四国物産フェアの開催

首都圏での地域製品の販売機会創出を通じて、地域経済活性化を図るべく「地域のサステナビリティ推進に関するパートナーシップ協定」に基づき、日本生命保険相互会社と共同で「四国物産フェア」を開催しました。



生物多様性保全への取り組み

豊かな生態系を誇る瀬戸内海において、藻場再生を起点に、地域で協働し、長期的な目線で生物多様性保全をめざす「瀬戸内渚フォーラム」に参画しました。

